春日権現験記　２０軸　WA３１－１３

１２－００１

国立国会図書館

春日権現験記　２０軸　WA３１－１３

12－002

WA 31
13
(12)

国立国会図書館

春日権現験記　２０軸　WA３１－１３

１２－００３

宮内省書陵部

帝国図書館

奥福寺権別當贈傍正蔵侍従三位藤原のね
道二明ふ左衛門尉中古よりこのうたくひなきわし
人なり出家して春日赫奕として日中に入るを
てらすみなれども二親窮おとしてなりて童名を春日丸と
いひしより幼稚ありて耳羅未だ聞ひとなりて顔
貌をあらはすべきにあらざるか故日記ならびに名さのみ
して南こふりの義ちの宗匠ゆえ沈保延六年又

国立国会図書館

春日権現験記　２０軸　WA３１－１３

１２－００４

帝国図書館

奥福寺権別當贈僧正蔵俊卿学三箇寺の
道二明かき川して中古よりこのかたくひなきわし
人なり出世の後春日社奉てを中ゝ入道
てをゝみれかゝ二親寵おしてゆゝ重名を春日社
いしかり仏神ありて耳羅おもひ決ひとなりて顔
回をゐ世ゝ者きつゝ故日計ましゝ名さかゆ
して南こふりの義ちの宗匠ゝ保延六年又
月廿日のゝ乃義ゝ興福寺の東門北南さまに松
くゝあ事ゝの明乃まして見ハ鳥居ゝ大明神
御古ゝして春日門よりいらせ給ふ南松殿ゝ
ゝれゝ申ゝ一宮ハ南ゝ一宮ハ南ゝ松殿ゝ
御ゝ社見南ゝ社ゝ御ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ
す鉾乃三所ゝ御ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ
芸作御社ゝ南ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ
後れハ申ゝ学ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ
御ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ
木ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ
御ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ
御ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ社ゝ

国立国会図書館

春日権現験記　２０軸　WA３１－１３

１２－００５

国立国会図書館

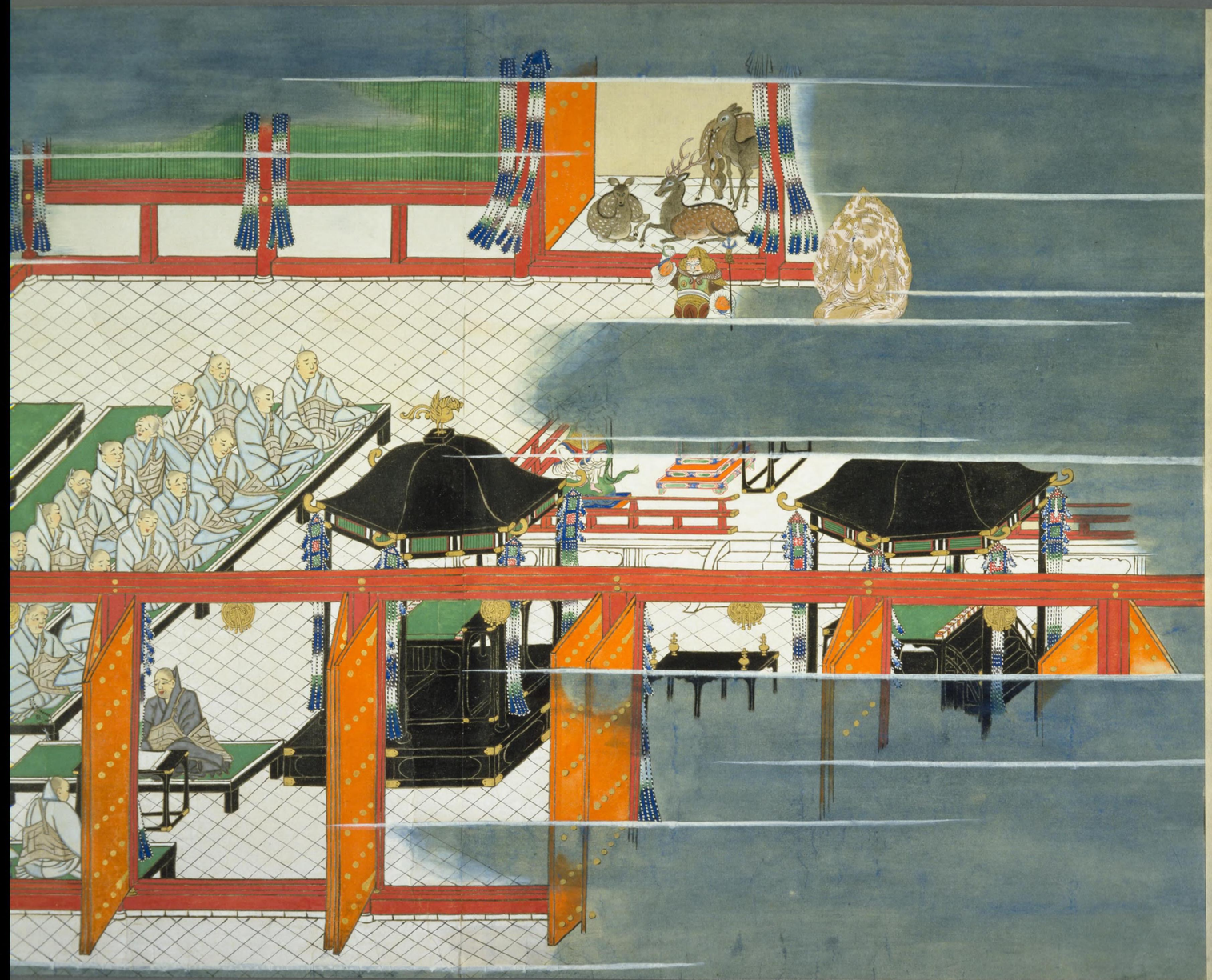
春日権現験記　２０軸　WA３１－１３

１２－００６

国立国会図書館

春日権現験記　２０軸　WA３１－１３

１２－００７



保元年中者ち長講堂圓明寺號をとゝめ宗の新
門戸のまつゝ廉々祈り申りて婦〻て毎年
法のこゝろあらとゝみて日こゝろをこゝ為りて
見人ゆゝしみのこゝろを起す

国立国会図書館

春日権現験記　２０軸　WA３１－１３

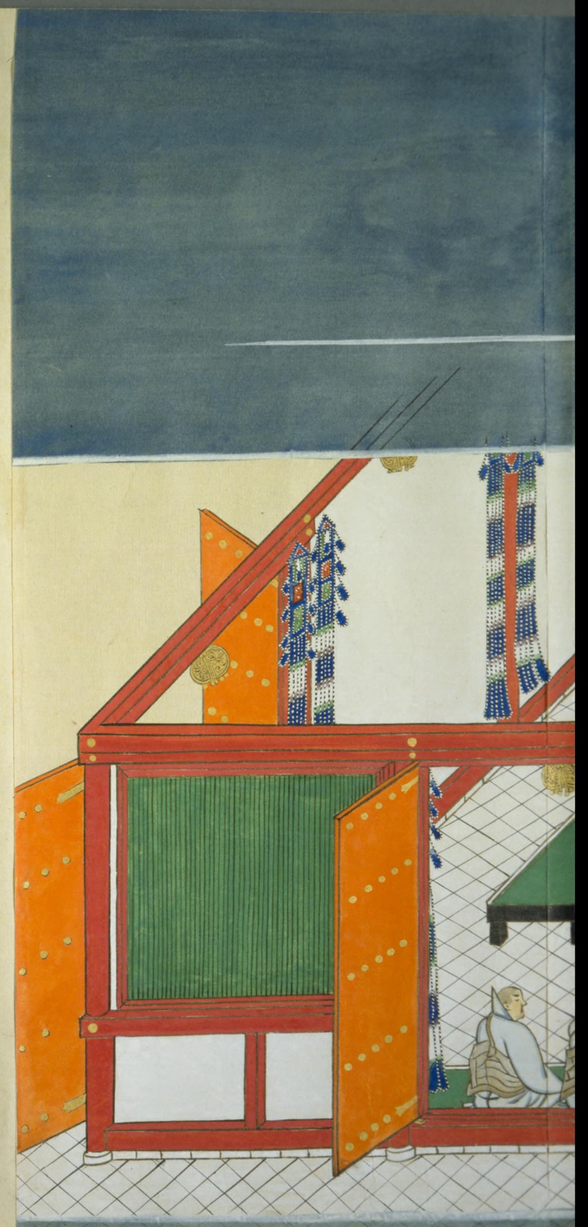
１２－００８

東大寺南院の惠珠上人の聖霊あり毎日よ者り
乃社へ南ゝ[illegible]ゝ我つねの法ゝめ[illegible]ゝ[illegible]ゝ後の人
賞よ一社鳥居のホ[illegible]乃ゝ[illegible]ゝめよ[illegible]車れ[illegible]ゝ人ゝ
ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]

春日権現験記　２０軸　WA３１－１３

１２－００９

東大寺東南院の惠孫ゝゝの聖霊あり毎日香り
乃社へ通ふこと絶つねの法あらしなり彼の人
貴き一社鳥居のほとりにとめよ車おれる人々
おしみ惜しみあまたをのつゝ見給つ
川ゝにおりたちて通れい地獄菩薩なり
惠孫ゝゝの給あるいとかの西過ぎぬ
ゆゑ惠孫ゝゝの猟師殺生なりてしかの
うの所にむかりゆゑ一年たをめる後来方る
たもとき名ゝゝ黄衣法人山鹿濫御車おう
ゝ法ゝ高ゝ弘ゝ名ゝ月ゝゝ見人は書



国立国会図書館

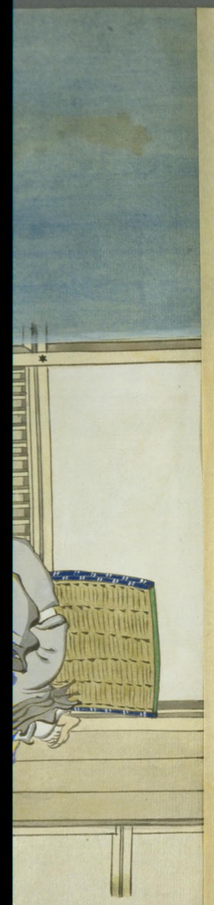
春日権現験記　２０軸　WA３１－１３

１２－０１０

国立国会図書館

春日権現験記　２０軸　WA３１－１３

１２－０１１



奥福寺恩覚僧正ハ醍醐ノ
上古ヨリ代々ノ学堂ニテ
ホケ経ハ三ノ巻ヨリ
第四第五ノ経ヨカツ
ニ宗ニ乃奥義ヲ
キシ西ノ中ニ八幡乃
トノヤウニ社僧ヨ同
恩覚ヨリ始メ一宗乃奥義ヲ
第ヨ中ニ大菩薩ヨ
ヨリ波多ニ恩覚ニ
ニ乃ヨ法華ヨ
ヨ中ニ南都
ヲ大菩薩ヨ
掲ヨ
ハ乃ヨ法華ヨ
月ニ

国立国会図書館

春日権現験記　２０軸　WA３１－１３

１２－０１２

国立国会図書館

春日権現験記　２０軸　WA３１－１３

１２－０１３

或夜寶前に向て祈念しうる夢のうちに
一ぬしなる俗屋敷の人所こしてれ壇一面に絵に
大菩薩御殿の御戸とひらきて御對面ありける事
朝家乃大事まさまさに御詠歌ありてやがて
ゝかれいと御詠とあるをきかせたまひ
不思議なる事乃客人きたり賞ゝ感賞して
いつにあり乃僧侶にめをとられて物語ん秘事とおぼし
こゝろ行ける所乃道者乃授戒して侍しに
宗教とする所乃仏ハ返ゝ不便に侍しかとも
浄業をもてを往生願して順次に都率内院に
生しき者ハて侍る富貴の報を得ハ生のさ
はさをあるしきにしてわさわひ福分をあれて侍
しかしに衣食の資縁を祈ちゝひあれ
順生ハあくまの報乃うしわさ不便に侍こと
うゝ申さとゝみて夢さめよれ自来を祈る
神明とうえ申ける事もやゝ又利生方便
乃ゝしをおきこと也と文不思議して出ぬ
おもよ覚あるあり人寄よりゝ中に出ぬ
とゝろに やて寶前より すゝ南都一所て

春日権現験記　２０軸　WA３１－１３

１２－０１４

神明とうたんやうにる事もやうくみ利生方便
乃ゑしをおきて悪と交化をひしめして悪を
おさめ善をあきらめ人身よりくとこゝを中ゆ悪
をとゝのへて寶前よりすゝめ南都一ゆて
春日山乃たとつやま春日さゝ乃所ゆいまりを
ひきしてこなく出離の行業を修て順終
正念ゆして音樂ゆてゆきこえ異香室ゆみち
て三生乃宿世ゆ法ゆ第

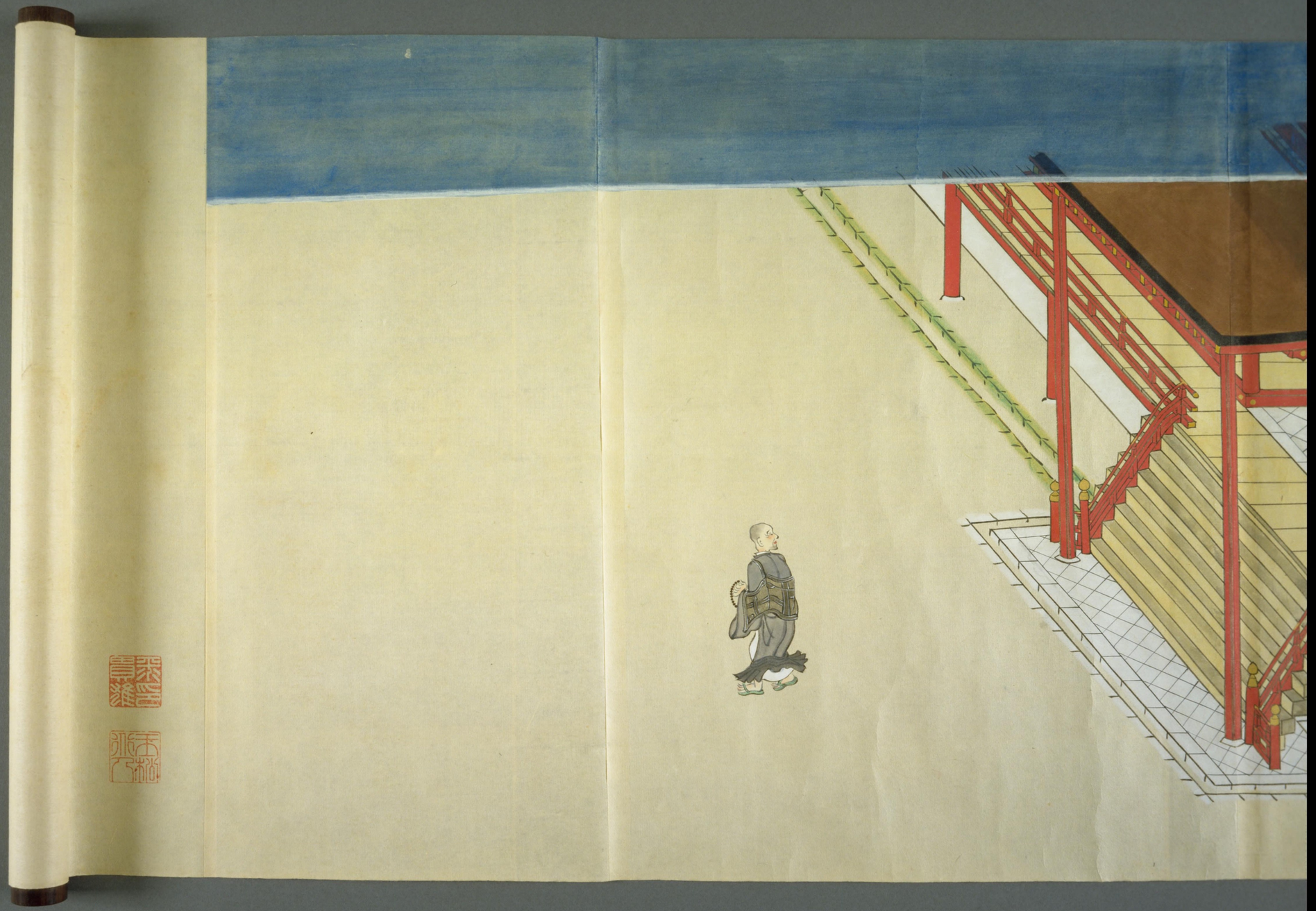
春日権現験記　２０軸　WA３１－１３

１２－０１５

国立国会図書館

春日権現験記　２０軸　WA３１－１３

１２－０１６



国立国会図書館